

---

# 伝えたいこと～コナンside～

菜花

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

伝えたいこと〜コナンside〜

### 【Nコード】

N1793E

### 【作者名】

菜花

### 【あらすじ】

伝えたいこと〜蘭side〜のコナンバージョンです

学校の帰り久々に蘭に電話をいれた。

喜ぶ蘭の声を聞きたくて。

電話を入れたはずだった。

“新一なんてきらい”

電話の内容は俺の誕生日。会いたいと会えないの口論になりアイツから電話を切った。

俺は受話器をおいて公衆電話のボックスを出で走る。

目的地は探偵事務所。新一で出来ねえことを“コナン”としてやろうと思った。

コナンなら素直になれるから……

だから駆け足で帰った。

事務所のドアの前で息を整えて事務所に入ろうとした時もっとも聞きたくなかった声を聞いた。

「蘭のすすり泣く声」

泣かせたことに罪悪感が残る……俺の手に力が入る。

思いきつてドアを開けた。

「もう……私のそばから居なくならないで」

蘭の声と共に俺を抱き締めてきた。いつもの俺なら顔は真っ赤なはずなのにそれが出来なかった。

「ごめん」

謝るしかなかった。蘭の言いたいことが手にとるようにわかった。だから素直になれた。本来の声じゃないけど俺の素の声で蘭に伝えたい。謝罪の言葉。  
嫌われても良かった。俺はそれだけ蘭を苦しめたのだから

「ごめん……蘭。俺さ……蘭を苦しめることしかできねえよな」

一人で悩ませて苦しめてどおしようもねえよな。

「違うよ……。苦しめてるわけじゃないよ。私が勝手に悩んでるだけ。ごめんね。私ね新一のこときらいじゃないよ」

蘭の言葉の力は俺の心を晴らしてくれる。蘭の言葉は俺の麻薬なのかもな。

「ありがとな。俺の特等席はお前の隣だから」

俺の伝えたいこと、今はコナンとしてじゃなきゃいえねえけど、元に戻ったときもう一度伝えるよ。それまで待つてろよな。次目え覚ますとき新一おれはいねえから……

ごめんな蘭

おやすみ蘭。

「蘭ねえちゃん！ソファで寝てたら風邪ひくよ！」

今はコナンとして笑顔でいてやつから！その日がくるまで

「ごめんね。今から晩御飯つくるから」

「うん」

やっぱお前は笑顔が一番似合うぜ。蘭！

2008年4月30日

（後書き）

いかがでしたか！？

嬉しいことに要望がありました！ありがとうございます！

期待外れな作品ならすみません。

お気づきですか？

この2つに共通することがあります！

それは

麻薬です

二人の思いのなかにある麻薬。

どう例えようかと思いましたが真っ先に麻薬が思い付きました。

改めて

評価感想お願いします

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1793e/>

---

伝えたいこと～コナンside～

2010年10月10日02時56分発行